

【3-2】日常生活支え合い実践事業

## 春駒の会交流の場づくり事業 (越前市)

### 基礎情報

実施地域	越前市東地区
実施主体	春駒の会
所在地	越前市天王町 1-2-33
代表者	代表 泰圓澄 一法



### 平成23年度の事業概要

市内の東地区にある、旧料亭春駒の一部を改修し、備品を配備することで、高齢者等が、いつでも気軽に集まれる居場所づくりを行う

- ・入り口階段にスロープを設置し、足腰の悪い高齢者でも、車いすでも施設を利用できるようにした。
- ・座敷にテーブルを置き、ひざの悪い人も施設を利用できるようにした。
- ・テレビや基盤を置き、自由に楽しめるようにした。
- ・ポット、急須、お茶は各自自由に使える（無料）
- ・その他、お菓子やコーヒーは各自実費で利用できるようにしてある。
- ・夏はユトンを敷いたり、御簾を下げたりして夏の風情を味わってもらっている。

### 現在の活動状況

平成24年4月から、毎週水曜日に地域住民に対して施設を開放している。利用料は1日100円

#### 〈概要〉

通常の貸館は、年中無休、予約制で運営している。(管理運営はNPO活動団体 春駒の会)  
毎週水曜日午前10時～午後3時までの5時間は、上記とは別枠で開放、誰でも自由に出入りすることができる。

お茶は無料で飲むことができる。(お菓子やコーヒーは実費)

#### 〈維持管理〉

鍵の管理および毎週水曜日の管理・運営もNPO活動団体 春駒の会が行う。

#### 〈利用状況〉

月平均10名程度の利用がある

利用者のほとんどは、65歳以上の女性

### 事業の実績、成果

月平均10名程度の利用がある。利用者の多くは65歳以上の女性。  
毎月例会を開催する男性団体があり、男性の高齢者の居場づくりとして役立っている。  
公民館や地域の高齢者団体に案内チラシを配るなど広報に努めた。

### 工夫した点

水曜日の解放日以外に、年間延べ約200人の利用者があり、ひざの悪い高齢者の方々にテーブルの設置は大変喜ばれている。

特定の人に負担をかけないように、イベントなどは特に企画していないが、地域のコミュニティの場として、高齢者がゆっくりと楽しんでいられる雰囲気づくりに努めた。

また、障害者の方にも利用しやすいように、スロープを購入し、利用してもらっている。



### 課題

以前より、旧料亭“春駒”の再生活用として、貸館として地域の方に利用していただいていた。

特に週1回の水曜の利用者が増えたわけではなく、水曜日の無料開放の周知が、まだ不足している。広報の方法を工夫し、新たな利用者拡大を図る必要がある。

駐車場がないことも課題である。

### 事業の財源

平成23年度地域支え合い体制づくり事業補助金で、備品等を整備。運営に必要な光熱水費と食糧費、及び人件費などは、春駒の会で対応している。

### 今後の目標

高齢者だけでなく、長期休暇中の子ども達も気軽に集まり高齢者との交流の場になるよう地域の人たちにPRしたい。

広く施設を知っていただく機会を設け、利用者の口コミにより、どんどん利用の輪を広げたい。

### 団体からのメッセージ

昔ながらの風情のある建具やしつらえの“旧料亭春駒”でゆっくり、のんびりおくつろぎください。